

Contents

- 巻頭言 科学する心に寄り添うこと
- **Topic** 第8回 福井 CST 認定証書授与式を
挙りました

- **Pick Up!** 第5回福井 CST シンポジウム開催
第21回福井 CST 合同研修会(第17回福井 CST 公開セミナー)開催
平成31年度に開催される理科教育関係の学会
- **受講者だより** 『学校インターンシップ』
- お知らせ 平成31年度
上級 CST 養成プログラム受講者募集 他

巻頭言 科学する心に寄り添うこと

小学校の理科の授業を見に行ったときのこと。ろうそくを使った実験の最中に、ちょっとの間、そのろうそくにふたをするような形で空き缶をかぶせてしまった。実験はそれが目的ではなく、たまたまそうってしまっただけだったので、すぐ空き缶をとった男の子は当然、そのままろうそくは燃え続けているものと思っていた。「あれ、消えてる。」その一言で、彼らのグループだけが、授業とは別の科学の世界に入ってしまった。「なんで、消えるの?」「風じゃないか?」「この中に、なんか火を消すものがあるんだ。」「いや、火を燃やすものがなくなったんだよ。」そこから子どもたちは急に科学者に変身した。「なんで急になくなるんだよ。」「じゃ、何で急に何かができただよ。」「だから、風だって。」「じゃ、風が吹くとどうして消えるんだよ。」「……当たり前だと思っていたことが、どんどん不思議に思えてきて、探究したい思いはどんどん募る。そして、そこに議論を戦わせる相手がいれば、なおさらその思いは高まっていく。議論しているグループに気づいた先生は、「今は関係ないでしょ」

福井市教育委員会学校教育課 小林真由美

と一喝しなかった。それどころか「ちょっと話してみても声をかけ、本日の授業のねらいとは違う課題を出してきた子どもたちに寄り添って、彼らの疑問をクラスに広げた。「これは次の時間までの宿題ね。みんなどうしてなのか、考えてみて。そして、それを説明するにはどうしたらいいのかも、考えてみて。」と授業を終えた。このあとどうなったのかはわからないが、小さな科学者たちが、探究心に火を付けられ、夢中になって考えたり調べたりしている姿が目についた。

科学する瞬間は、授業中でなくても日常に転がっているのかもしれない。私たち教師は、この小さな好奇心を、できるだけ封じることなく、広げてあげたいものである。毎回そうはいかないだろうが、公開授業の中、その瞬間を封じることなく広げたこの教師の姿勢に拍手を送りたい。そして、私も子どもたちと一緒に「なぜだろう。」と寄り添う教師でありたい。『理科は、そういうチャンスが最も多い、すてきな教科である』と、数学教員である私は、常々うらやましく思う。

Topic 第8回 福井 CST 認定証書授与式を挙りました

平成31年3月22日(金)、福井大学文京キャンパスにて、第8回福井 CST 認定証書授与式を挙りました。認定を受けたのは、1~2年間にわたる CST 養成プログラムを修了した、初級 CST 受講者(学部生)2名、中級 CST 受講者(大学院生)2名、上級 CST 受講者(現職小学校教諭)1名の計5名です。

これまで、そしてこれからも、地域支援拠点(小学校)や CST 養成・支援機関と連携をとりながら、それぞれの所属する学校や地域の理科教育支援のために様々な場面で活躍していきます。



平成30年度認定 福井 CST

上級 CST (福井)	坂井市立三国南小学校	新木 康伸
中級 CST (福井)	養成プログラム修了	谷口 知章
	養成プログラム修了	山本 修平
初級 CST (福井)	養成プログラム修了	井上 尚紀
	養成プログラム修了	谷口 裕樹

(敬称略 所属は平成31年3月22日現在)

第5回福井 CST シンポジウム開催

10月27日(土)、福井大学文京キャンパスにおいて第5回福井 CST シンポジウムを開催しました。福井の CST、CST 受講者はもちろんのこと、全国各地から 53 名の CST および CST 受講者、事業関係者が参加して、各地の取り組みについて情報交換を行いました。

プログラム

- 13:20 ~ 13:35 開会行事・主旨説明
- 13:35 ~ 14:40 基調講演
「発掘から見てきた福井の恐竜時代」
福井県立大学恐竜学研究所長(特任教授) 東 洋一氏
- 14:50 ~ 15:30 事業関連報告
- 15:30 ~ 16:40 ポスター・ワークショップ
- 16:40 ~ 17:40 口頭発表
- 17:40 ~ 18:00 閉会行事

参加地域

神奈川県 高知県 福井県

○県内より 計 12 件

理科における9カ年の協働探究カリキュラムの開発
小学校・中学校での CST 活動
教育実習における協働探究学習をめざした授業研究とその効果
美浜町エネルギー環境教育体験館で提供している理科教材の紹介
小学校におけるIoTを活用する観察・実験と実践研究
単元「消化と吸収」における新教材の開発と授業の実践
幼児向けプログラム「表面張力」の開発 他

○県外から 計 3 件

横浜国立大学と連携しての百葉箱の活用
これまでの CST 活動の振り返り、そして今後の展望
地域の理科教育振興を支える神奈川 CST 協会の活動



第21回福井 CST 合同研修会 (17回福井 CST 公開セミナー) 開催

SSTA 福井支部(サイエンスカフェ)との共催

日時:平成31年2月23日(土) 16:00~18:00

会場:福井大学文京キャンパス 総合研究棟110階 理科カリキュラム開発実験室

- ワンポイントセミナー
「学校ビオトープについて」 教育学部 保科 英人 准教授
- 「学び合いの考えを大切に」「個別的」「共同的」な理科授業への実践」
上級 CST 岩本 純一 教諭(越前市武生第三中学校)
- 中日本ブロック研修会(長野大会)参加報告 北川 優佳(敦賀市立松陵中学校)
- 若手教員研修会報告(岐阜大会)参加報告 中級 CST 本谷 匠(越前市王子保小学校)



第22回福井 CST 合同研修会
(第18回福井 CST 公開セミナー)
平成31年6月28日(金)開催予定



平成31年度に開催される理科教育関係の学会

- ◇ 日本理科教育学会第69回全国大会
会場:静岡大学 日程:2019年9月22日(日), 23日(月・祝)
発表申込期限:未定
- ◇ 日本エネルギー環境教育学会第14回全国大会
会場:高知工科大学 永国寺キャンパス
日程:2019年8月5日(月), 6日(火), 7日(水)
発表申込期限:7月19日(金)
- ◇ 平成31年度日本理科教育学会北陸支部大会
会場:新潟大学(予定) 日程:2019年10~11月頃
発表申込期限:未定

受講者だより

『学校インターンシップ』

本年度は中級 CST 受講者 1 名と初級 CST 受講者 1 名が、県内の小・中学校にご協力を頂きインターンシップに取り組みました。なお、上級 CST 2 名も指導にあたりました。



担当者コメント 越前市吉野小学校

CST のインターンシップとして学校現場を知ってもらいました。理科の授業はもちろん、日々の課題チェック、他教科授業、他学年も観察し、学校の様子全般を学んでいました。限られた時間の中で、休み時間にも児童と積極的に触れ合い、児童理解を深め、研究授業に生かされていました。

『博物館等インターンシップ』

本年度は初級 CST 受講者 2 名が、県内の連携機関にご協力を頂きインターンシップに取り組みました。

初級 CST 受講者 福井県立恐竜博物館

シロイルカの骨格標本作成では肉を削ぎ落したり、歯を取って順番に並べるといった作業を行わせていただきました。骨格標本を 1 つ作るためにかかる労力と難しさが分かりました。体を支えるためのものである骨は頑丈なつくりをしているとはいえ、一部繊細なものも存在します。それを傷つけないようにするための慎重さは必要です。



お知らせ

平成31年度 福井 CST 養成プログラム 受講者募集

応募に関する詳細は Web サイトをご覧ください。

上級 CST 養成プログラム

応募資格

- ① 小学校教諭または中学校理科担当教諭であって、実務経験が7年以上(専修免許取得者は5年以上)の者
または、初級・中級 CST であって、上級 CST 認定年度末時点において実務経験5年以上となる見込みの者
なお、実務経験には常勤講師の期間も算入できるものとする
 - ② 勤務時間外を中心とした約2年間のプログラムを修了する意思のある者
 - ③ CST 資格取得の後、上級 CST として活動する意思がある者
- ※ 新採用後5年未満の方には、中級 CST(現職)養成プログラムが用意されています。詳細は Web サイトをご覧ください。

募集日程

応募期間 4月8日(月) ~ 5月20日(月)
面接日 5月25日(土)

平成30年度より、美浜町エネルギー環境教育体験館様が協力機関に加わりました。きいばすで開催される全ての講座を受講する際、入館時に「CST 養成プログラム受講者証」または「ネーム入り CST バッジ」をご呈示頂くと入館料が無料となります。是非ご活用下さい。

講座情報

- 5/6 プラントンの世界をのぞいてみよう (福井県海浜自然センター)
- 6/8 環境科学体験教室 (福井県児童科学館)

CST News Report No.24 2019.3.31 発行

編集・発行・印刷 福井大学 CST 企画運営事務局

〒910-8507 福井市文京3丁目9番1号 ☎ 0776-27-9928

✉ cstfukui@f-edu.u-fukui.ac.jp 🌐 http://www.cst-fukui.net/